



社 会 福 祉 法 人 福 徳 会

平成 26 年度 事業報告

特別養護老人ホーム 吉祥苑
ショートステイサービスセンター 吉祥苑
デイサービスセンター 吉祥苑
居宅介護支援センター 吉祥苑
障害者支援センター 吉祥苑

5.2.4. GARAGE CAFE

法人本部

—目次—

1. 法人の運営報告
2. 事業活動収支について
3. 職員育成の取組み
4. 人事労務
5. 防災対策
6. 寄附・寄贈
7. 年間スケジュール報告
8. 総評

1. 法人の運営報告

理事会・評議員会・監事監査の開催

① 理事会について

平成 26 年 5 月 29 日(木)開催 議題

1. 平成 25 年度 事業報告について
2. 平成 25 年度 決算報告について
3. 第三者委員の選任について
4. 定款変更について
5. パソコンリース契約について
6. 就業規則変更について

平成 26 年 11 月 6 日(木)開催 議題

1. 就労継続支援A型事業所の運営状況及び存続について
2. 施設長の役員及び人事について

平成 26 年 12 月 11 日(木)開催 議題

1. 監事監査報告について
2. 就労継続支援 A 型事業所(5.2.4GARAGE CAFE)の進捗状況について

平成 27 年 3 月 26 日(木)開催 議題

1. 平成 27 年度事業計画について
2. 平成 27 年度予算について
3. 運営規程変更について

② 評議員会について

平成 26 年 5 月 29 日(木)開催 議題

1. 平成 25 年度 第 3 次補正予算について
2. 平成 25 年度 事業報告について
3. 平成 25 年度 決算報告について
4. 第三者委員の選任について
5. 定款変更について

平成 26 年 11 月 6 日(木)開催 議題

1. 就労継続支援 A 型事業所の運営状況及び存続について

2. 施設長の役員及び人事について

平成 26 年 12 月 11 日(木)開催 議題

1. 監事監査報告について
2. 就労継続支援 A 型事業所(5.2.4GARAGE CAFE)の進捗状況について

平成 27 年 3 月 26 日(木)開催 議題

1. 平成 27 年度事業計画について
2. 平成 27 年度予算について

③ 監事監査について

平成 26 年 5 月 23 日(金)開催

- 1.平成 25 年度事業報告・決算書及び経理監査(監査の意見:特になし)

平成 26 年 11 月 20 日(木)開催

- 1.平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日までの業務執行状況及び会計監査

【監事の意見】

- ・収入についての予算執行状況は、平均稼働率(ロング 97.1%)(ショート 81.6%)(デイサービス 80.6%)と、予算の執行率(ロング 100%)(ショート・デイサービス 90%)には足りない状況であった。
- ・上半期の事業活動収支については、ほぼプラスマイナスゼロの状況であり、下半期は収入を伸ばしていかなければ、借入金の返済もある状況から厳しい状況である。
- ・人件費の状況については、現在介護職員の約 1/5 は派遣を雇用しており、求人を行っても職員が集まらない状況である。再度求人等行い職員の補充に努めなければならない。

内部経理監査

平成 26 年 5 月 23 日(金)実施(指摘事項:特になし)

平成 26 年 9 月 16 日(火)実施

- 指摘事項:① 6 月分サービス利用料領収書に担当印が不足していたので改善すること。
② 月次試算表の理事長への提出がなされていないので改善すること。

平成 26 年 12 月 10 日(水)実施

- 指摘事項:①寄付金品のうち、寄付金に関して受領書はあるが物品に関しても高額になるものがあれば受領書を作成すること。

2. 事業活動収支について

<事業活動収入> 前年度対比 +3,721 万円(+11%)

主な要因

- ①A 型就労支援事業所の新規開設により CAFE 売上及び介護給付費の増収入
- ②障害者支援センターの新規開設による増収入
- ③特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援センターの稼働率アップ

新規事業の開設により、2 事業所で 1,164 万円の増収入、その他の事業所においても前年度比率がアッ

プした。特別養護老人ホームにおいては、空床期間を減少させる事により、稼働率を下げない努力、又、ショートステイサービスセンター、デイサービスセンター及び居宅介護支援センターの3事業所において「居宅会議」を開催する事により、連携、協力し合い、ご利用者の状態の把握、サービスの回数増加の為の必要な問題点を議題とし話し合いを持つことで、稼働率アップに繋がった。

一方、障害者雇用に対する助成金は受給期間満了により減少した。

<事業活動支出> **人件費** 前年度対比 △360万円(-1.4%)

主な要因

- ①職員の定着率の低さ
- ②A型就労支援事業所の開設による職員の増員
- ③居宅介護支援センターの職員1名増員

本来であれば、新規事業開設により前年度比はプラスになる予定であったが、事業廃止に伴い人件費支出がなくなった為マイナスという結果になった。

又、職員が定着せず、特に特別養護老人ホームにおいては、介護職員の必要最低人員で業務に追われる毎日であった。

事業費 前年度対比 +175万円(+3.1%)

主な要因

- ①賃借料・・・障害者支援センターの訪問用として、又、軽トラックを追加リース +93万円
- ②車両費・・・ガソリン代の高騰及び上記車両2台分の車両のガソリン代増額 +76万円
- ③給食費・・・稼働率アップによりご利用者の食材費の増額 +256万円
- ④介護用品費・・・オムツ価格を見直し、業者の取引を選定 -163万円
- ⑤消耗器具備品費・・・購入にあたり、価格の見直しや必要物品を再検討 -149万円

事務費 前年度対比 -7万円(-0.3%)

主な要因

- ①修繕費・・・大きな修繕が無かった為。 -321万円
- ②業務委託費・・・25年度においては人材派遣にかかった費用を業務委託費へ計上していたが、26年度に派遣職員費へ計上した為計上分がマイナス -170万円
- ③広報費・・・ホームページのリニューアル、又、吉祥苑のロゴデザインの変更 +114万円
- ④賃借料・・・介護ソフトの入れ替え及びPCの入れ替え +240万円

<事業活動収支差額> 前年度比 +1,332万円

平成25年度 -834万円

平成26年度 +498万円

3. 職員育成の取組み

<外部研修>

リハビリの知識や技術、口腔ケア研修、吸引手技体験、相談員研修、身体拘束廃止研修等の外部研修を

受講した。

<内部研修>

排泄研修(個別対応に適したオムツのあて方)、リハビリ研修、ポジショニング研修、接遇研修等職員が不足している技術を自主的に行い、又、リスクマネジメントにおいて再度検討すべき内容を研修の課題とした。その他、外部研修を受講した後、研修資料及び受講内容を基に内部研修を行った。

4. 人事労務

<福利厚生>

8月に全職員を対象とし、又2月には夜勤職員を対象とした健康診断、5月・11月には介護職員を対象とした腰痛検診を行った。

その他、産業医を交え衛生委員会を開催し、労働災害を防止する為の措置を講じた。

8月に親睦会を行い、職員間のコミュニケーションを図った。尚、毎年2回以上は行っているが、下半期においては資金について不安があり、経費削減のため自粛した。

<採用・退職>

採用

5.2.4CAFE	介護部	デイサービス部	給食部	居宅	事務その他	合計
14	3	8	6	1	6	38

退職

5.2.4CAFE	介護部	デイサービス部	給食部	居宅	事務その他	合計
17	3	7	4	0	6	37

A型就労支援事業所の開設に伴い採用を行ったが、廃止した為職員の退職に至った。尚、採用及び退職の数値の相違については、平成24年度に既に採用していた職員が3名おり、退職については内1名が人事異動後に退職、又内1名は事業廃止後、特別養護老人ホームに人事異動した為である。

<キャリアアップ>

正職員登用試験合格者・・・1名(介護職員)

介護福祉士合格者・・・2名

5. 防災対策

年3回の防災訓練を行った。内1回については夜間帯を想定した訓練を行い、全ての訓練においてご利用者に参加して頂き避難訓練を行った。又、匝瑳市横芝光町消防署員より屋内消火栓の使用方の指導を受けた。施設においては非常時の発電機の使用方を研修し、非常時に備え全職員で対処できるよう努めた。

その他、防災備蓄食の賞味期限切れに合わせ、ライフラインのストップを想定し、備蓄食を使用したものを昼食時に提供する訓練を給食の調理職員が主となり全職員で実施した。

6. 寄附・寄贈

<寄贈>

日産キャラバンリフト車両・・・NPO法人ケアネット成田様より、24時間チャリティー基金を通じ寄贈された。

その他、退所時のご利用者のご家族より不要になった衣類等を寄贈して頂き、金銭的な理由やご家族の理由により衣類が不足しているご利用者へ、又タオル類に関しては、体位交換やクッション等の代用品として使用した。

書籍、雑誌類の寄贈をして頂いた際には、施設内書籍コーナーへ置きご利用者の読書に役立てている。

7. 年間スケジュール報告

○法人

	スケジュール内容	実施内容詳細・その他
4 月	・職員昇給、昇格、辞令、雇用契約(4/1)	・正職員について1号以上、非常勤については時給10円以上の昇給をした。
	・横芝光町騒音防止対策施設維持管理費等補助金に係る実績報告(4/7)	・平成25年10月4日付横芝光町指令第211号で交付決定された補助金についての実績報告。
	・4/1 現在入所者平均年齢状況報告書(4/9)	・男性平均年齢83.0歳 女性平均年齢87.3歳
	・4/1 現在入所者状況報告書(4/9)	・現入所者58名 入所申込者数269名
	・4/1 現在職員状況調査報告(以降の変更は都度変更届にて報告)(4/9)	・特別養護老人ホームにおいての 常勤換算数(介護職員23.9人 看護職員4.4人)
	・利用者の事故及び災害被害報告(都度報告)	・25年度に県へ報告した事故及び災害被害報告はなし。
	・3月会計月次報告(4月末日)	・4月末日に報告
	・水質検査9項目	・4/18実施 水質基準に適合
	・給水設備点検	・4/11実施 異常なし
	・水道技術管理者点検	・4/11実施 異常なし
	・浄化槽点検2回	・4/5、4/19実施 蓋腐食有りとの指摘
	・電気工作物定期点検	・4/16実施 異常なし
	・窓ガラス清掃	・4/21、4/22実施
・ゴミ置き場洗浄消毒2回	・4/14、4/25実施	
・浴室清掃・B号車点検	・4/16実施	
5 月	・防災訓練	・5/27実施 119番通報及び避難誘導訓練を行った。
	・内部経理監査(平成25年12月～平成26年3月分)	・5/23実施 特記事項:特になし
	・監事監査	・5/23実施 特記事項:問題なし
	・監事監査報告(県へ)	・千葉県健康福祉部高齢者福祉課へ報告
	・平成25年事業報告及び決算 ・理事会及び評議員会 ・事業報告及び決算報告(県及び福祉医療機構へ)	・5/29 理事会及び評議員会にて報告を行った。
・特殊建築物及び設備定期報告	・7/7 山武土木事務所へ報告 [指摘事項] 1.外壁仕上げ材の劣化 2.廊下の手すりの破損	

		<p>3.屋外ドレンの目詰まり</p> <p>4.1 階厨房カーテンレールの設置</p> <p>5.機械室外部フェンスの破損</p> <p>6.換気・空調設備の不具合 〔改善事項〕</p> <p>1.大規模な修繕事業となる為、今後の検討事項とした。</p> <p>2.手すり切れ目部分の裂傷により怪我の原因となる為、裂傷部分を補修した。</p> <p>3.営繕担当により、目詰まりを解消した。</p> <p>4.営繕担当により、カーテンレールを設置し、衛生面の対策を講じた。</p> <p>5.フェンスの取り付けの見積り修繕を行う予定。</p> <p>6.換気故障部分に関しては、営繕担当により、修理し、空調設備に関しては、居室のみ新規にて空調の設置を行った。</p>
	・ごみ拾い清掃イベント	・ご家族 13 名、役員 2 名及び職員にて施設周辺の清掃及び施設内の草刈り作業を実施。
	・4 月会計月次報告(5 月末日)	・5 月末日に報告
	・水質検査 50 項目	・5/16 実施 水質基準に適合
	・水道技術管理者点検	・5/13 実施 異常なし
	・浄化槽点検 2 回	・5/10、5/23 実施 蓋腐食有りとの指摘
	・電気工作物定期点検	・5/9 実施 異常なし
	・空調機フィルター清掃	・5/17 実施
	・ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	・5/13、5/31 実施
	・浴室清掃	・5/21 実施
	・C 号車点検	・5/14 実施 ブレーキパッド交換等実施
6 月	・水道立入検査	6/13 実施(千葉県山武健康福祉センター) 〔指摘事項〕特になし
	・県指導監査	6/4 指導 〔指導事項〕 身体拘束について ・身体拘束を継続して実施している入所者について、家族の同意書がないので説明し同意を得ること。 〔改善内容〕 ・身体拘束の継続について同意書がなかった為、再度ご家族に同意を得てサインを頂いた。
	・個人面接	6/1～6/29 随時
	・給食施設巡回指導	7/4 指導 〔指導事項〕 1.調理場内の汚染、非汚染区域を明確に区別し、交差汚染を防止すること。 2.洗浄用ラックは床に直接、置かないこと。 3.和え物等、加熱調理後冷却する食品については、速

	<p>やかに冷却した事を確認するため、冷却終了時刻も記録すること。</p> <p>4 検食は毎食、食事提供前に実施すること。</p> <p>[改善事項]</p> <p>1.汚染区域及び非汚染区域については、設備上困難な為、時間帯で汚染及び非汚染を区別することにより交差汚染を防止している。</p> <p>2.巡回指導の際、床に放置してしまっていた為指導を受けた。</p> <p>3.加熱調理後の時刻及び温度についてのみの記録だった為、記録表を作成しなおし、冷却終了時刻についても記録を行うこととした。</p> <p>4.検食者に食事提供 30 分前検食の厳守を徹底した。</p>
・給食運営状況報告	6/18 報告 給食運営方式、1 日平均食数、給食従事職員数等の報告を行った。
・賞与支給	<p>6/30 支給 目標設定シートを基に査定を行った。</p> <p>[支給基準]</p> <p>正職員・・・基本給×1.45</p> <p>非常勤・・・月平均賃金×50%</p> <p>[人事考課]</p> <p>100%⇒9 名 100.1%～110%⇒20 名</p> <p>80%～99%⇒31 名 80%未満 13 名</p>
・芝山町民生委員及び児童委員訪問	6/27 視察の為 10 名来苑
・5 月会計月次報告(6 月末日)	6 月末日に報告
・ボイラー保守点検	6/23 実施 2 台共に燃焼状態は良好。 内 1 台についてはボイラーオイルポンプパッキン油しみ有り。次回交換するとの報告あり。
・貯湯層清掃	6/8 実施
・衛生害虫及びねずみ防除(全館)	6/17 実施 2F 汚物処理室にてクロコギブリ幼虫 12 匹捕獲
・水質検査 9 項目	6/20 実施 水質基準に適合
・水道技術管理者点検	6/8 実施 異常なし
・貯水槽清掃	6/8 実施
・浄化槽点検 2 回	6/7、6/21 実施 蓋腐食有りとの指摘
・電気工作物定期点検	6/13 実施 異常なし
・ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	6/13、6/30 実施
・浴室清掃	6/18 実施
・A 号車点検 6/22 実施	
・7/1 現在入所者状況報告書(7/9)	・現入所者 59 名 入所申込者数 78 名
・6 月会計月次報告(7 月末日)	7 月末報告
・給水設備点検	7/8 実施 異常なし
・水質検査 9 項目	7/18 実施 水質基準に適合
・水道技術管理者点検	7/8 実施 異常なし

	・浄化槽点検 2 回	7/5、7/19 実施 蓋腐食有りとの指摘
	・電気工作物定期点検	7/15 実施 異常なし
	・ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	7/11、7/25 実施
	・浴室清掃	7/16 実施
	・2 号車及び A 号車点検	6/22 実施 2 台共に異常なし
8 月	・夏祭り	10/19 開催
	・他施設夏祭りボランティア参加	7/20 波岡の家祭り手伝い 8/2 長生苑祭り手伝い
	・水質検査 24 項目	8/12 実施 水質基準に適合
	・原水 2 箇所水質検査	8/12 実施 指標菌の検出なし
	・水道技術管理者点検	8/21 実施 異常なし
	・浄化槽点検 2 回	8/9、8/23 実施 蓋腐食有りとの指摘
	・電気工作物定期点検	8/13 実施 異常なし
	・窓ガラス清掃・網戸清掃	8/8,8/9 実施
	・空調機フィルター清掃	8/20 実施
	・ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	8/8、8/20 実施
9 月	・敬老会	9/12 実施 松花堂弁当の提供、職員による出し物でご利用者のお祝いを行った。
	・内部経理監査(4 月～7 月分)	9/16 実施 職員代表(介護部主任:鈴木)により行った。 〔指摘事項〕 1.経理規程第 21 条 6 月提供分領収書に出納職員の印がないものが発行されていた。 2.経理規程第 31 条 月次試算表が理事長へ提出されていない。
	・ロザリオ福祉祭出店	9/28 施設の宣伝を兼ね出店し、32,700 円を売り上げた。
	・消防設備総合点検	11/22 実施 消火器の交換が必要,自動火災報知機設備(2F)表示機の音響装置が故障,自家発電設備発電機用冷却水が減水
	・衛生害虫及びねずみ防除(厨房)	9/17 実施 ハツカネズミ 1 匹を捕獲
	・水質検査 9 項目	9/18 実施 水質基準に適合
	・水道技術管理者点検	9/12 実施 異常なし
	・浄化槽点検 2 回	9/6、9/19 実施 蓋腐食有りとの指摘
	・電気工作物定期点検	9/9 実施 異常なし
	・ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	9/8、9/22 実施
10 月	・浴室清掃	9/17 実施
	・1 号車点検	9/21 実施 発炎筒の交換及びタイヤのローテーション作業を実施した。
	・防災訓練	10/23 実施 119 番通報及び避難誘導訓練を行った。
	・ごみ拾い清掃イベント	10/11 実施 ご家族 11 名、職員 10 名参加し施設内外周辺の清掃を行った。

	・事業所調査票提出(厚労省)	10/24 実施
	・現在入所者状況報告	・現入所者 59 名 入所申込者数 83 名
	・電気工作物定期点検試験	10/12 実施 異常なし
	・給水設備点検	10/22 実施 異常なし
	・水質検査 9 項目	10/24 実施 水質基準に適合
	・水道技術管理者点検	10/22 実施 異常なし
	・浄化槽点検 2 回	10/4,10/18 実施 蓋腐食有り,ブロー- NO.2 漏電,放流ホ ンク絶縁値低下
	・ゴミ置き場洗浄消毒	10/10,10/27 実施
	・浴室清掃	10/15 実施
	・B 号車点検	実施なし
11 月	・理事会及び評議員会	11/6 開催
	・個人面接	12/1~12/10 実施
	・ホワイ-点検	実施なし
	・水質検査 24 項目	11/21 実施 水質基準に適合
	・水道技術管理者点検	11/14 実施 異常なし
	・浄化槽点検 2 回	11/1,11/15 実施 蓋腐食有り,ブロー- NO.2 漏電,放流ホ ンク絶縁値低下
	・電気工作物定期点検	11/18 実施 異常なし
	・空調フィルター清掃	実施なし(施設職員にて実施)
	・ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	11/11,11/25 実施
	・浴室清掃	11/19 実施
	・C 号車 6 ヶ月点検	11/23 実施
12 月	・賞与支給	12/10 支給 目標設定シートを基に査定を行った。 [支給基準] 正職員・・・基本給×1.55 非常勤・・・月平均賃金×50% [人事考課] 100%⇒28 名 100.1%~110%⇒7 名 80%~99%⇒19 名 80%未満 5 名
	・給食施設栄養管理状況報告書提出	12/25 提出
	・衛生害虫及びねずみ防除(全館)	12/12 実施 厨房内においてねずみの捕獲
	・水質検査 9 項目	12/19 実施 水質基準に適合
	・水道技術管理者点検	12/9 実施 異常なし
	・浄化槽点検 2 回	12/6,12/20 実施 蓋腐食有り,放流ホ ンク絶縁値低下,タ イマ-不調
	・電気工作物定期点検	12/11 実施 異常なし
	・窓ガラス、網戸清掃	12/5,12/6 実施
1 月	・ゴミ置き場洗浄消毒	12/8,12/26 実施
	・浴室清掃	12/18 実施
1 月	・内部経理監査(8 月~11 月分)	12/10 実施 職員代表職員(介護部主任:鈴木)により 行った。 [指定事項]

		寄付金品のうち、寄付金に関して受領書はあるが物品に関しても高額になるものがあれば受領書を作成すること。
	・現在入所者状況報告	・現入所者 60 名 入所申込者数 87 名
	・給水設備点検	1/9 実施 異常なし
	・水質検査 9 項目	1/16 実施 水質基準に適合
	・水道技術管理者点検	1/9 実施 異常なし
	・浄化槽点検 2 回	1/10,1/23 実施 蓋腐食有り,放流ポンプ絶縁値不良
	・電気工作物定期点検	1/9 実施 異常なし
	・ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	1/6,1/24 実施
	・浴室清掃	1/5 実施
	・2号車、5号車、A号車点検	5号車のみ 1/18 実施
2月	・水質検査 24 項目	2/20 実施 水質基準に適合
	・水道技術管理者点検	2/6 実施 受水槽上部制御用ケーブル劣化
	・浄化槽点検 2 回	2/7,2/21 実施 蓋腐食有り,放流ポンプ絶縁値不良 タイマー、フロート不良
	・電気工作物定期点検	2/9 実施 異常なし
	・空調機フィルター清掃	実施なし(施設職員にて実施)
	・ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	2/7,2/24 実施
	・浴室清掃	2/18 実施
3月	・防災訓練	3/12 実施 119 番通報及び避難誘導訓練を行った。
	・平成 27 年度計画及び予算作成 理事会及び評議員会	3/26 開催
	・平成 27 年度昇格、昇給、辞令等査定	3/20 までに目標設定シートを回収し評価を行った。
	・防災設備機器点検	3/5 実施 消火器の交換が必要
	・衛生害虫及びねずみ防除(厨房)	3/18 実施
	・水質検査 9 項目	3/20 実施 水質基準に適合
	・水道技術管理者点検	3/5 実施 受水槽上部制御用ケーブル劣化
	・浄化槽点検 2 回	3/9,3/25 実施 蓋腐食有り,放流ポンプ絶縁値不良 フロート不良
	・電気工作物定期点検	3/9 実施 異常なし
	・ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	3/10,3/24 実施
	・浴室清掃	3/18 実施

○利用者及び職員

4月	・お花見(坂田池へ桜見学)	4/2～苑内中庭にておやつを食べながらの花見を実施した。
	・花見弁当	苑内中庭にて、お弁当箱のスタイルで花見をしながら昼食を摂った。
	・天ぷら祭り(抹茶塩添え)	4/28 お茶の葉をすり鉢ですり、塩と混ぜる作業をご利用者で行った。薬味を自分達で作る楽しみを味わった。
	4/16、4/18 チューリップ鑑賞 匝瑳市「花の広場」へチューリップを鑑賞しに外出した。	

	<p>4/18 キュウリの浅漬け作り 職員宅よりキュウリを提供してもらい、ご利用者に切る、漬ける作業を行ってもらった。 昼食にご利用者、職員と味わい作る楽しさを実感した。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策委員会 ・衛生委員会 ・業務改善会議 ・各部署会議・ケアプラン会議・リハビリ会議 ・栄養プラン会議・デイプラン会議 ・デイリハビリ会議 ・内部研修(身体拘束廃止及び虐待防止) 	<p>衛生委員会においては、労災の報告や新人研修に対する対応の仕方等を会議した。業務改善会議においては、年間スケジュール及び重点取組事項の確認を行った。又、身体拘束及虐待防止に関する内部研修では、高齢者虐待防止法の理解や考え方、虐待の事例を用いたディスカッション等を行った。 介護看護会議においては、部内目標の確認や、ご利用者の整容や車椅子の清掃、整備の方法・徹底を行った。</p>
5月	・つつじ見学	5/12～5/16 横芝光町スポーツ公園へ外出しつつじの花見、日光浴を楽しんだ。
	・筍御膳	5/5 提供(筍ご飯、鮭の諸味焼き、筍土佐煮、ぬた和え、すまし汁)
	・ちまき	5/10 提供(ちまき風おこわ、鰯の香味焼き、ブロッコリーとほたての中華炒め、白菜とかにかまの和え物、スープ)
	・柏餅	5/26 ホットプレートで生地を焼きご利用者に各自で包んで召し上がって頂いた。
	5/22 山武市「すぎのや本陣」で夕食 事前にメニューからお好きな食事を選択して頂き、食事形態(刻み食)にもお店側に配慮を頂いた。	
5/31 梅酒・梅ジュース作り 評議員から頂いた梅の実で梅酒、梅ジュースをご利用者と作った。梅に穴を開ける、氷砂糖を入れる等の作業をご利用者と行った。		
<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練・防災委員会 ・職員腰痛健診 ・身体拘束廃止及び虐待防止検討委員会・衛生委員会 ・業務改善会議・各部署会議・ケアプラン会議・リハビリ会議・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 ・内部研修(感染症、食中毒) 	<p>防災訓練においては、山武警察署と合同の避難訓練を行った。 内部研修では、食中毒に関する知識を学び、効果的な手洗い方法を実践しながらの研修を行った。 給食会議にて、4月のイベント食についての反省や、次月のイベント食の提供方法等について協議した。 職員腰痛健診においては、産業医による健診を行い、腰痛予防を促した。</p>	
6月	・あじさい見学	6/23～6/30 日本寺へあじさいの見学へ行った。
	6/25 大総小学校交流会 1年生、6年生合計21名の児童による合唱やじゃんけん大会、ふれあいタイム(絵、メッセージ付の首飾りのプレゼント)を行った。	
	・麦とろ御膳	6/17 提供(麦飯、とろろ、赤魚の煮魚、ぜんまい煮)
	・たこ飯	6/23 提供(たこ飯、さばの竜田揚げ、きゅうりと茄子の和え物)
	・アイスクリーム	6/25 実施 フルーツソース(ブルベリー マンゴー イチゴ) あんこ練乳 チョコスプレー等をご自分でアイスクリームの上のにせ召し上がって頂いた。

	6/18 焼きそば作り 各テーブルにホットプレートを設置しご利用者と焼きそばを作り召し上がって頂いた。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント委員会・衛生委員会 ・業務改善会議・各部署会議・ケアプラン会議 ・リハビリ会議・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 ・内部研修(看取り) 	<p>デイサービス会議においては、午後入浴についての検討、稼働状況の報告及び今後の動きを検討した。</p> <p>内部研修においては、看取り介護における視点及び急変に対する状態観察のポイントを学び、看取りについての共通認識を研修した。</p>
7月	・七夕飾り	7/1～ 短冊に願い事を書き、笹の葉に飾り付けを行った。
	・土用の丑の日	7/29 提供(うな井・炊き合わせ・ぬた和え・すまし汁)
	・ネバネバの日(納豆・オクラ)	7/22 提供(納豆、おくら、とろろの3色丼・南瓜のそばろあんかけ・かぶの梅しそ和え・すまし汁)
	・ところてん	7/25 ところてん突きにて、ところてんを器に盛り、酢醤油、だし醤油、黒蜜を選択し召し上がって頂いた。
	7/24 横芝光町「ばんどろ太郎」で外食 お店側には食事形態(ミキサー、粥、刻み食)にも配慮を頂いた。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生委員会 ・業務改善会議・各部署会議・ケアプラン会議 ・リハビリ会議・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 ・内部研修(リスクマネジメント) 	<p>業務改善会議においては、監査結果の報告、25年度決算報告、安定した運営と今後の事業展開における戦略について協議した。</p> <p>内部研修(リスクマネジメント)においては、危険予知について、グループディスカッションを行った。</p>
8月	・納涼祭	10/19に変更
	・そうめん	8/18 切った竹にそうめんを流し、正面駐車場にて流しそうめんを行った。
	・焼肉の日	8/29 焼肉を各フロアで焼くバイクスタイルの昼食を提供した。
	・スィカ割り	7/7 芝山町民生委員より頂いたスィカでスィカ割りを行った。通常のスィカ割り同様、目隠しスィカを叩く様子に他のご利用者から声援と歓声があがった。
	8/8 お米を精米し、焼きおにぎりを作った。中庭で育てた大葉をご利用者と収穫し、おにぎりに巻いて召し上がって頂いた。	
	8/13 頂いたお米とブルーベリーで大福風おはぎを作った。ブルーベリーあんをつぶしたごはんで包む工程をご利用者と行い召し上がって頂いた。	
	8/15 職員宅から頂いたゆで落花生を大きな鍋で茹で、香り、食感を楽しんだ。地元ならではの食べ方の為、口に合わないご利用者も居られた。	
	8/9 東金市「かつぱ寿司」へ外食 回る寿司の珍しさと、色々なものが流れてくる楽しさで生き生きとした表情が見えた。	
	8/28 横芝光町「ばんどろ太郎」へ外食 キッチン缺を持参し、麺が長い場合は食べやすい長さにかつし食事を促した。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束廃止及び虐待防止検討委員会・衛生委員会 ・業務改善会議・各部署会議・ケアプラン会議 ・リハビリ会議・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 	<p>身体拘束廃止・虐待防止検討委員会においては、各居室のセンサーや、柵の現状を確認し、過度な設置を行っていないか等を検討した。</p> <p>衛生委員会においては、7月の労災についての報告(蜂に刺され負傷した職員)及び職員の時間外労働に</p>

		ついて確認を行った。
9月	・敬老会	9/12 長寿のご利用者をご紹介し又、各部署によるダンス、踊り、歌の披露等の出し物を行った。
	・入所者健康診断	3月に実施予定
	・敬老の日(松花堂弁当)	9/1 提供(栗ご飯・鮭の柚子庵焼き・豆腐のかにあんかけ・ほうれん草のわさび醤油和え・すまし汁・果物)
	・栗御膳	9/29 提供(きのこご飯・豚と栗の煮物・ポテサラダ・具沢山汁)
	・おはぎ	9/25 つぶしたもち米を丸めあんこを包む作業をご利用者で行った。ご自分で作る楽しさを味わってもらった。
	9/15 横芝光町敬老会へ参加。横芝光中学校の吹奏楽部の演奏を聴いたり、他施設の方とも笑顔で挨拶をするご利用者の様子が見られた。	
	9/26 横芝光町「ばんどう太郎」へ外食 お店側には、寿司飯を軟らかくした握り寿司等食事の形態にも配慮して頂いた。	
	9/29 ポテサラダ作り 厨房にて茹でてもらった食材を、ご利用者に、切る、つぶす等の調理をして頂き味見をしながら完成させた。	
	9/29 季節はずれの花火大会 正面駐車場にて打ち上げ花火や手持ち花火を楽しんだ。歓声と拍手と驚きの声があがった。	
	・リスクマネジメント委員会・衛生委員会 ・業務改善会議・各部署会議・ケアプラン会議 ・リハビリ会議・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議	業務改善会議においては、法人の収支報告、5.24CAFEの収支状況及び今後の動きを協議した。又、12月の賞与に向けた面接及び目標設定シートについて確認を行った。
10月	・日本舞踊鑑賞会	ボランティアの受け入れの調整が難しく、実行できなかった。
	・山菜きのご御膳	10/17 提供(山菜そば・野菜の天ぷら・長いもとしらすの卵とじ・白和え)
	・ハロウィン	10/31 プリンの上に型を抜いた台紙を置き、ご利用者にココアパウダーをふりかけてもらい台紙をはずすと絵が現れるデコレーションを行った。
	10/4 大総小学校運動会へ参加 競技の応援や、玉入れに参加し、小学生の活気ある様子にご利用者も明るい表情であった。	
	10/7～10/16 横芝光町「ばんどう太郎」へ外食 外出用にご自宅より上着を持参して下さるご家族も居た。	
	10/22 茶碗蒸し作り 卵、出汁を混ぜ、蒸し器で蒸す工程をご利用者で行い、できたての茶碗蒸しを昼食時に食べられるよう、調理の時間も配慮した。	
	10/22 手焼きせんべい 秋祭りに使用したせんべいの余りをご利用者の前で焼いた。香ばしい香りがフロアに広がり、ご利用者も笑顔であった。	
10/29 海苔の佃煮作り お返しで頂いた焼海苔を使用し、ご利用者と海苔の佃煮を作った。カセットコンロをご利用者のテ-		

	ブルにセティングし、時々味を見てもらいながら煮る作業を行った。ご利用者同士、昔作ったなどの会話も弾んでいた。	
	10/30 だし巻きたまご焼作り 元主婦である女性のご利用者や、料理好きの男性ご利用者は手際よく卵が焼けていた。お一人では難しいご利用者には、職員がお手伝いをしながら調理を行った。	
	10/31 芋掘り収穫祭 ご利用者のご家族所有の畑にて、芋掘り体験をした。芋掘りが初めてのご利用者は熱心に掘る方法を聞きながら無心で芋掘りを行っていた。自然の空気や施設の中では行えない経験をして頂けた。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練・防災委員会 ・感染症対策委員会・衛生委員会 ・業務改善会議・各部署会議 ・ケアプラン会議・リハビリ会議 ・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 	防災訓練では、平日日勤帯を想定し避難誘導訓練を行った。給食会議では、ぬるいお茶を飲んでいるご利用者があり、安全性を考えての事だがご利用者が望んでいるのはぬるいお茶なのかを話し合った。又、11月のイベント食についてメニュー内容や円滑な進行についても話し合った。
11月	・菊見学	11/10～11/14 食事形態が外食では対応できないご利用者を中心に松尾琴平神社に展示してある菊の鑑賞に行った。
	・入所者インフルエンザ予防接種	ご利用者 48名の予防接種を行った。
	・おでんバイキング	11/13 提供(青菜ごはん・白和え・清まし汁) バイキング・・・はんぺん・じゃがいも・ちくわ・うずら・こんにゃく・さつま揚げ等
	・串物バイキング	11/27 提供(ご飯・茄子の煮浸し・小松菜とツナの塩昆布和え・清まし汁)
	・焼き芋	12月へ変更
	11/6～11/17 横芝光町「ぼんどう太郎」へ外食	ご家族にも参加していただき、特に茶碗蒸しのミキサー食については、外食に連れて来てもらえ更にこんなものが食べられると思わなかったとお声も頂いた。
	11/8～横芝光町文化祭へ作品出展	作成したちぎり絵を、町民文化祭に出展し、又出展作品の鑑賞の為横芝光町体育館へ外出をした。布製のバッグや人形を楽しそうに鑑賞している様子が見られた。
	11/18 柚子ジャム作り	獅子柚子の皮をむき、千切りにし果汁と砂糖で煮込む調理をご利用者と行った。最初のご利用者職員で和気あいあいと行っていたが、皆が無口になるほど真剣に取り組んでいた。おやつ時のケーキに付け合わせとして召し上がって頂いた。
	11/18 大総保育所との交流会	園児 9名の演技や踊りにご利用者も感激していた。お礼のお菓子につけるのしは、ご利用者の手作りにし、ご利用者へのお礼の気持ちを表すことができた。
	11/21 大総小学校との交流会	3年生及び4年生の児童が来苑し、劇や合唱を鑑賞しその様子は孫やひ孫を見るような優しい表情であった。また、ふれあいタイムの中で、手作りのクリスマスツリーと折り紙のサンタが手渡された。
11/25 ロシアンたこ焼き	あんこ、チョコレート、抹茶のデザートたこ焼きをロシアンルーレット風にし、何が入っているかわからない楽しさと緊張感と笑いが起こるイベントであった。	

	<p>11/26 大総小学校との交流会 2年生及び5年生の児童が来苑し、ふれあいタイムでは、5年生の児童が膝をつき座りながらご利用者の目線で話をしている様子が印象的であった。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束廃止検討及び虐待防止検討委員会・衛生委員会 ・業務改善会議・各部署会議 ・ケアプラン会議・リハビリ会議・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 ・内部研修(感染症、インフルエンザ等) 	<p>身体拘束廃止検討及び虐待防止検討委員会では、現在身体拘束を行っているご利用者への解除について話し合った。</p> <p>介護・看護会議では、ショートご利用者の退所時の忘れ物をなくすにはどのようにしたら良いかを検討した。デイリハビリ会議では、ご本人及びご家族の希望を基に11名のご利用者についての個別機能訓練計画書の内容を職員と話し合い検討した。</p>
	・冬至膳	12/15 提供(鮭ちらし寿司・いとこ煮・ほうれん草の柚子和え・清まし汁・フルーツ)
	・クリスマス会(デザートバイキング)	12/22 各部署からの出し物で会を盛り上げた。ご家族にもご出席いただき、交流を深めることができた。又、デザートバイキングを行い、甘いものが苦手なご利用者も食べられるよう一口ピザを今年度よりメニューに追加し好評であった。
	・もちつき	12/26 うすと杵でご利用者ともちつきを行い、つきたてのもちをご利用者に振舞った。(あんこ・きなこ)
12月	<p>12/10 焼きいも会 ご利用者にさつまいもをアルミホイルで包んでもらい、施設中庭にて焼きいもを焼いた。香ばしい香りと待ち遠しさで焼けるいもを眺めていた。また、大総保育所の園児も参加し、ご利用者とのふれあいの場面も見られた。</p>	
	12/31 提供 年越しそば(天ぷらそば・ブロッコリーのゴマヨサダ・オレンジゼリー)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント委員会 ・衛生委員会・業務改善会議 ・各部署会議・ケアプラン会議 ・リハビリ会議・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 	<p>リスクマネジメント委員会では、事故についてご利用者・ご家族・職員・施設に分け、どのようなリスクが生じるかを話し合い、今後の事故防止に努めた。</p> <p>業務改善会議では、各事業所の資金収支について、27年度登用試験について等を話し合った。</p>
	・おせち	1/1 提供(赤飯・幽庵焼・紅白かまぼこ・数の子漬け・紅白なます・黒豆の煮物・だし巻き卵・雑煮・いちご)
	・初詣	1/13～1/28 芝山仁王尊へお参りをした。社務所にてお守りを購入するご利用者もいた。又、お賽銭をご自分で投げ入れられるよう階段の昇り降りにも十分注意を払い介助を行った。
1月	・七草粥	1/7 提供(七草粥・鱈の西京焼き・南瓜の煮物・錦糸和え・清まし汁)
	・鏡開き(おしるこ)	1/11 提供
	<p>1/8 鮭稚魚受け入れ ロータークラブより鮭の卵を受け入れし、大総保育所園児と水槽に入れる作業を行った。</p>	
	<p>1/22・1/27 備蓄食を調理 備蓄食(いわし缶詰、豚汁)の賞味期限の満了に合わせ、全職員で調理しご利用者に提供し</p>	

	た。	
	1/23 豚汁の日 昼食時に、ご利用者のテーブルにて盛り付けしご利用者に提供した。大きな鍋で盛った豚汁におかわりするご利用者もいた。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策委員会・衛生委員会 ・業務改善会議・各部署会議 ・ケアプラン会議・リハビリ会議 ・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 ・内部研修(リスクマネジメント) 	感染症対策委員会では、インフルエンザ等の発生報告及びアルコール消毒について、又、乾燥を防ぐ為の居室の湿度を保つ為の居室へ濡れタオルを干すことを徹底した。内部研修(リスクマネジメント)においては、ご利用者の実際に起きた異食行為についてグループディスカッションを行った。
2月	・節分会	2/3 職員が鬼の役をし、ご利用者が「鬼は外、福は内」という掛け声と共に豆をまいた。
	・節分膳(太巻き)	2/3 提供(巻き寿司・肉うどん・五目煮・菜の花の辛子和え) 太巻きは、でんぶ、かんぴょう、たまご等を具材とし、焼き海苔の代わりにとろろ昆布を使用しご利用者と調理した。
	・バレンタイン	2/13 提供(チョコレートケーキ) ホイップクリーム、カラースプレー等でご利用者各々のデコレーションし召し上がっていただいた。
	・すいとんの日	2/26 提供(ご飯・鱈の南部焼き・ブロッコリーと卵のサラダ・ひつつみ汁・黒糖ゼリー) 各フロアにてご利用者にすいとんの外をちぎって鍋に入れてもらい、できたてのひつつみ汁を提供した。
	2/17 ほうれん草の収穫 プランターで育てたほうれん草を収穫し、カセットコンロで湯を沸かし、茹でお浸しにする調理をご利用者と行った。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束廃止及び虐待防止検討委員会・衛生委員会 ・業務改善会議・各部署会議 ・ケアプラン会議・リハビリ会議 ・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 	身体拘束廃止及び虐待防止検討委員会では、平成26年度の身体拘束についての振り返り及び平成27年度の内部研修について話し合った。 業務改善会議においては、27年度新入職員の入社式及び合同研修について内容を検討した。
3月	・梅見学	予定より開花が遅かった為、4月に延期した。
	・菜の花御膳	3/3 提供(ひな祭りちらし・白身魚の梅マヨネーズ焼き・菜の花の辛子和え・清まし汁)
	・桜餅	3/3 提供 ホットプレートで桜色の生地を焼き、ご利用者にあんこと桜の塩漬けを包んで召し上がって頂いた。
	・手作りサトの日	3/27 提供(クレープ・ウィンナーソーテー、ポテトサラダ、卵、パンプキンシチュー・コーヒーゼリー) クレープの生地にお好きな具材
	3/9 卒園おめでとう会 園児 2名の卒園のお祝いに給食部で作成したクッキー、又、ご利用者とメダルを作成しプレゼントし	

<p>た。ご利用者からお祝いの言葉を伝え、園児からはお別れの歌を歌ってくれ、感激されていた。3/23 の卒園式後には正装に身を包んだ園児が挨拶に来苑し、ご利用者と記念撮影を行った。</p>	
<p>3/10 鮭稚魚放流式 光クリーンパークにて放流式を行い、栗山川にて鮭の稚魚を放流した。雨の中、川沿いの土手を上がり、長距離を歩いたご利用者は疲れたようだが、鮭の放流に満足されていた。</p>	
<p>3/13 卒業おめでとう会 6年生の卒業にあたり、給食部で作成したクッキー、又、ご利用者と作成したタルを手に小学校へ感謝の気持ちとお祝いに訪問した。卒業生より、育てたチューリップのプランターを頂きご利用者と水やりを行い飾った。</p>	
<p>3/17 東金市「かつば寿司」へ外食 ご利用者本人が好きなネタを選び召し上がった。流れてくる寿司を、考えながらお皿を取り好きなものを食べる事で外食の楽しみを味わった。又、キッチン銚を持参し、ネタによって刻む等の配慮を行った。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練・防災委員会 ・夜勤職員健康診断 ・リスクマネジメント委員会 ・衛生委員会・業務改善会議 ・各部署会議・ケアプラン会議 ・リハビリ会議・栄養プラン会議 ・デイプラン会議・デイリハビリ会議 	<p>防災訓練では、匝瑳市横芝光町消防署員の指導の下、屋内消火栓の使用法やポイントを学んだ。又、平日日勤帯に起こりうる火災を想定し、避難誘導訓練を行った。リスクマネジメント委員会においては、1月～3月の苦情報告集計を行った結果についての報告、又、平成27年度の委員会における年間計画を確認した。</p>

8. 総評

年度初期の段階から各事業所の稼働率の低迷、又、新規事業開設という大きな課題のある中での始まりであった。

経費については ES システムの活用により、電気料金のコストダウンや、又、裏紙の使用の徹底や不必要なカラー印刷の廃止を行い職員の経費に対する意識改革を行った。又、先を見据え、1 系統のエアコンを家庭用のルームエアコンに変更し修繕費の削減に努めた

職員の確保については、求人広告やWEB 掲載を行ったが、特に介護職員については応募がなく、採用に至らなかった為、止む無く人材派遣を利用する結果となった。新卒採用については、近隣の高校 8 校へ求人票を持参する等、新卒の獲得に努めた結果、6 名の内定を決定することとなった。

事業計画内の活力朝礼に関しては、シフト上により全職員が同時にできず、又、必要性の疑問点から導入に至らなかった。

地域やご家族との関わりをもつため、クリーンアップを 5 月以外に 10 月にも開催し、職員とご家族のコミュニケーションを図る事ができた。又、25 年度に行った夏祭りを 26 年度においては秋に変更し、屋外でも過ごしやすい環境で開催する事により、参加者や、出店業者等が増える結果となった。

A 型就労支援事業所の開設に伴い、法人全体で広報活動を行った。施設内にパンフレットを置く、5.2.4.GAREGE CAFÉ を法人のパンフレットに掲載し、ご家族にお知らせする等口コミでの宣伝効果を図る等努めた。しかしながら予算どおりの収入が見込めず法人の運営を圧迫し結果平成 26 年 12 月 31 日をもって廃止に至った。

特別養護老人ホーム

—目次—

1. 稼働率
2. 平均要介護度
3. 身体拘束
4. リスクマネジメント
5. 総評

1. 稼働率

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
稼働率	93.9	97.1	97.7	97.3	99.0	98.4	99.7	97.7	97.7	99.2	98.0	98.8	97.9

2. 平均要介護度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
介護度	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0

3. 身体拘束

<実施状況>

①77歳女性 要介護5

平成26年4月28日より経管栄養を開始し、栄養チューブ抜去の際の再挿入による身体的苦痛及びご家族の強い希望によりミソを着用した。装着時間においては委員会を開催し、就寝時間を確認し必要最低限の時間のみの装着に努めた。その後ゼリーを少量ずつ摂取することから始まり、経口摂取が可能となり平成26年7月5日に拘束を解除した。

②92歳男性 要介護4

平成26年12月4日より発熱により経口摂取が不可能となり経管栄養を開始したが、日頃より手の動きが激しく自己抜去の可能性があった為、右手にミソを着用した。その後平成26年12月15日に医療機関へ入院した。

4. リスクマネジメント

<事故報告(横芝光町への報告内容)> 5件

転倒等の発見報告 4件→骨折の為入院
介助中の事故 1件→骨折の為入院

平成 25 年度の 1 件の報告から比較すると圧倒的に多い件数であった。

介助中の事故が1件あり、リハビリ中、一瞬目線を逸らした際に倒れこみ、病院に受診した結果骨折の為入院した。その他の発見事故は介助中ではないものの職員の危険意識の低さが要因の1つでもある。事故後においてはリスクカンファレンスを行い、発生時のご利用者の身体状況や精神状況、行動パターン、又職員の体制等についても確認し事故防止に努めた。

5. 総評

介護職員が定着しない事により、職員を指導し育成する体制が整えられずご利用者に対する統一した基本的ケアが欠けており、事故が起きてしまうという悪循環の状況であった。又、介護職員の不足に伴い日常的なレクリエーションが充実せず、ご利用者の満足できる生活ではない日も多々あった。

しかしその中でも、イベント食を開催し、できるだけご利用者に調理してもらうことにより、作る楽しさ、食べる楽しさを味わってもらうことで、日常生活に楽しみを見出せることができた。又、今年度よりご利用者数名及び職員と外食へ出かけ、普段、集団で食事をする事により見られなかったご利用者の表情や、少人数で話をしながらゆっくりと食事をする事ができた。外食が難しいと考えられるご利用者については、優先的に外出を行い、気分転換を図った。

施設内にはイベント食や外食、外出の様子を写真で掲示することにより、面会時のご家族や入所申し込みの際に来苑された方に、施設内での楽しい様子をお知らせする事ができ、好印象を与えることができた。

新規入所の際には、事前オリエンテーション及び入所当日にミニオリエンテーションを行うことで、ご利用者の状態の再確認や、ご利用者をきちんと目で見た上で確認すべき事も職員間で把握しケアの向上に努めた。

ショートステイサービスセンター

—目次—

1. 稼働率
2. 平均要介護度
3. リスクマネジメント
4. 総評

1. 稼働率

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
稼働率	81.3	81.6	85.0	75.8	76.8	78.3	89.3	89.7	86.5	95.2	100	85.2	85.4

2. 平均要介護度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
介護度	3.6	3.6	3.5	3.4	3.2	3.1	3.1	3.2	2.9	2.9	2.7	2.8	3.2

3. リスクマネジメント

<事故報告> 90歳女性要介護3

①おやつ時間15時前にご利用者1名が施設内にいない事が判明した。勤務中の職員及び休日の職員間の緊急連絡により、施設周辺を捜索したが見つからず、警察及び地域の消防団にも捜索を要請した。離苑事故発生より3時間40分後、施設より2km程離れた路上で警察に保護された。

リスクカンファレンスにおいてご利用者の行動パターンを確認した際、デイサービスを併用していたこのご利用者は、デイサービスの帰りの時間(15時～16時30分頃)が近づくと、不穏状態になる事が判明した。又、日頃から帰宅願望が強く正面玄関をうろうろする場面が見られていた。この事故をふまえ、正面玄関を通過すると反応するチャムを取り付ける措置を講じた。その他、ご利用者が集中できるようなレクリエーションを提供する事によりこのような事故が起こらないよう、現在も細心の注意を払っている。

②ご利用者の忘れ物や、荷物の入れ間違いが多数見られた。

荷物に関する不備について、介護部内で緊急ミーティングを開催し、職員間でのダブルチェックや荷物のチェックの時間に集中して確認ができる環境を整えるよう努めたが、現在においてもゼロにはなっておらず今後の課題として残っている。

4. 総評

上半期においては、稼働率は予定の90%には届かなかった。12月中旬～1月上旬に掛けて近隣の市町村にある居宅介護支援事業所41事業所へ、新任の施設長の挨拶回りを行いパンフレットの配布やケアマネージャーとコミュニケーションを図った際に、ショートステイの受け皿が少なく、受け入れ先を探している事が判明しその後新規ご利用者の獲得に繋がった。その他デイサービス利用からショートステイの利用を増やすご利用者も複数いた為、稼働率アップに繋がった。

又、新規ご利用者の初回利用日においてはミニオリエンテーションを開催し、ご利用者の情報の再確認をし、ご利用者が安心してショートステイに滞在できるよう、ケアの確認に努めた。

レクリエーション及び行事に関しては、ショートステイサービス単独でペットショップで犬や猫に触れ合う、飲料をお茶だけでなく、コーヒーを淹れて飲む等の配慮を行ったが、日常的なレクリエーションが不足しており、ご利用者の満足する滞在に至らなかった日も多々あった。

デイサービスセンター

—目次—

1. 稼働率
2. 平均介護度
3. リスクマネジメント
4. 総評

1. 稼働率

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
稼働率	79.8	80.6	77.4	81.2	77.2	78.2	73.6	71.4	74.9	65.5	61.2	66.6	74.0

2. 平均要介護度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
介護度	2.2	2.1	2.1	2.1	2.2	2.1	2.2	2.2	2.2	2.1	2.2	2.2	2.2

3. リスクマネジメント

<事故報告> 84歳女性要介護2

正面玄関にて、車より玄関内へシルバーカーを押しながら歩いていた際、シルバーカーのロックが外れ折りたたまれた状態になり脛を損傷し、1か月の通院後完治した。

この事故をふまえ、リスクマネジメントカンファレンスにおいて、介護機器等の使用方法や注意点を再確認し、事故防止に努めた。

4. 総評

ベテラン職員3名の退職後、職員が定着しない事や新入職員とご利用者の信頼関係が築かれるまで、ご利用者への精神的ストレスを与える事となってしまった。

営業活動として、ショートステイ同様挨拶回りを行ったが、直ぐには営業努力は実らなかった。又、1月より居宅介護支援事業所へ実績単位数を報告する際、併せて実績報告をする事によって信頼関係の構築を図れるよう努めた。その他、1ヶ月の行事やレクリエーションの様子を広報誌にし、居宅介護支援事業所へ宣伝した。

9月より開始した、デイサービス独自の散髪サービスはご利用者にも好評であり、ご利用の際の楽しみの1つとなっている。

26年度より、送迎の専門要員を配置した事により、他職種の職員による負担の軽減を図る事ができ、又、ご利用者のニーズに合わせた提供時間でのご利用がより可能となった。

昼食の一部やおやつの調理を取り入れたレクリエーションは、職員が作るものを見て楽しむというスタイルから、一緒に調理し参加するスタイルに変更し、残存機能の維持を保つ事にも繋がっている。

居宅介護支援センター

—目次—

1. 利用者実績
2. 総評

1. 利用者実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
実績数	68	66	70	69	69	64	66	69	68	70	69	74	68.5

2. 総評

26年度より介護支援専門員を1名増員し、多くのご利用者を獲得することで居宅サービスに繋げるよう努めた。各市町村、包括、病院等に新入職員の挨拶回りを兼ね、新規ご利用者獲得の為、営業を行った。

又、特定事業所加算を算定する為、4月より準備を進め平成27年1月より加算の算定を開始した。結果、事業所としての収入は増額となったが、集中減算を回避する為、近隣の住民が1番近い吉祥苑の居宅サービスを利用できなくなり、ご利用者本意のサービスではなくなってしまう事態が発生し、今後もその事態を回避できる対策がなかった為、3月末をもって、加算算定を中止した。

職員体制が2名の際には、業務上の問題から認定調査の依頼に制限をかけていたが、3名の職員体制後は積極的に調査依頼を受けたことにより、調査したお宅での相談も受けた。

障害者支援センター

—目次—

1. 利用者実績
2. 総評

1. 利用実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
実績数	7	4	8	7	12	16	16	10	12	15	16	21	12

2. 総評

計画相談の契約数は予定より60件を超える倍の120件であったが、26年度より開設した事業である為初回のサービス計画書作成に時間を費やし、モニタリングの期間に実施できなかった為、予定通りの収入が得られなかった。

又、市町村から相談支援事業を通して働きかけ、横芝光町からの障害者認定調査の委託を受ける事に繋がった。相談支援に関しては、ホームページの掲載や、パンフレット、その他口コミ等により、相談依頼は

増加傾向にある。

法人内の居宅介護支援事業所及び相談支援事業所があることにより、多岐にわたる相談を受け入れる事が可能になった。現在、介護保険利用者の家族が障害者であるケースにも対応し一家族全体の支援を行った。

5.2.4. GARAGE CAFÉ

—目次—

1. 利用者実績
2. 総評

1. 利用実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
実績数	3	3	4	4	4	6	7	6					4.6

2. 総評

年度当初より10名の利用者を受け入れる予定であったが、スタートは思わしくなく3名の利用で始まった。お弁当配達は成田空港内に10個の納品や、近隣の会社への納品等、月を追う毎に成果は現れたが、人件費や食材、リース等、予算よりも経費がかかった為黒字収益には至らなかった。成田山道の活性化に繋がる取り組みについても、実施ができず、お土産の開発、物販販売についても、実施には至らなかった。食材費の見直しや、お弁当の単価を上げる等収益を黒字にする為の努力は行ったが、経営不振の為、事業の継続が不可能となり廃止に至った。